

令和6年発生

国土交通省所管公共土木施設災害の状況



令和4年7月21日～5月7日の地すべりによる被災直後 グリーンロード4号線（さつま町）



復旧後

令和8年3月

鹿児島県土木部

は し が き

令和6年は、1月1日に石川県能登地方を震源として発生したマグニチュード7.6、最大震度7の地震が発生しました。前年5月の震度6強地震に続き、甚大な被害が発生しました。

また、梅雨前線や台風第10号による大雨等により、全国各地で多くの被害が発生し、9月の大雨では、復旧・復興途上にある能登半島で再び大きな被害が生じました。

その他、8月8日には、日向灘を震源とする震度6弱を観測した地震が発生し、「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表されました。

本県では、計19回の梅雨前線豪雨や台風などの異常気象により公共土木施設が被害を受けました。

6月20日から7月1日にかけて梅雨前線が県本土に停滞し、特に、6月21日には薩摩地方、大隅地方に線状降水帯が発生するなど、断続的に激しい大雨となり、県本土で多くの災害が発生しました。

また、8月下旬に発生した台風第10号は、薩摩川内市付近に上陸し、北薩地方を中心に多くの災害が発生しました。

さらに、11月8日から10日にかけて奄美地方南部と沖縄本島地方を中心に1時間降水量が100ミリを超える局地的に猛烈な雨が降り、与論町では大雨特別警報が発表され、床上浸水等の住家被害や道路災害が発生しました。

令和6年災の査定決定額は、県・市町村合計で460箇所約156億円となりました。そのうち梅雨前線豪雨による被災の査定決定額が、全体の約63%を占め、この中には、1箇所当たりの査定決定額としては、過去最高額となる国道504号（北薩トンネル）の約61億円が含まれます。

本県は、災害を受けやすい地理的、気象的諸条件下にあります。しかし、「安心・安全な県民生活の実現」を目指し、梅雨前線豪雨や台風などによる自然災害の未然防止、また、災害が発生した際は速やかな災害復旧に努めることとしています。

ここに、令和6年発生 of 国土交通省所管公共土木施設災害の状況を収録しました。今後の防災及び災害復旧の参考にさせていただければ幸いです。

最後に、12次にわたる災害査定に際して、御指導、御協力をいただきました国土交通省の災害査定官、検査官、事務官及び財務省の立会官各位並びに災害復旧に御尽力いただいた関係各位に対しまして、心から感謝申し上げます。

令和8年3月

鹿児島県土木部長

兼本港区まちづくり総括監 木佐貫 浄治

目 次

I 災害の概況と対策

1 概況	1
2 災害対策の促進	1

II 異常気象別災害の概況

1 令和6年発生 of 異常気象別災害状況(決定額)	4
2 主な異常気象別決定額内訳	4
3 令和6年発生災害地域振興局等別・工種別災害報告額	8
4 令和6年発生災害工種別決定額	8
5 令和6年発生災害の査定申請額及び決定額(地域振興局等別・工種別内訳)	9
6 令和6年発生災害の被災原因別・工種別分類(県・市町村別内訳)	12
7 災害異常気象別・地域振興局等別決定額	16
8 工種別工事規模別分類表(決定額)	36
9 市町村被災原因別分類(決定額)	38
10 令和6年発生災害の市町村別査定申請額及び決定額	50
11 実査・机上別分類	61
12 失格箇所調	61
13 欠格箇所調	61

III 令和6年発生災害の改良復旧事業

1 改良復旧事業	62
2 河川等災害関連事業(関連)	62

IV 異常気象の概況

1 異常気象別各地の降雨状況	64
2 気象概況と出水の状況及び一般被害	66

V 参考資料

1 令和6年発生公共土木施設災害復旧事業査定日程表及び班編制	138
2 激甚災害に係る特定地方公共団体調べ(平成26災～令和5災)	140
3 令和6年発生災害に係る市町村別事業費及び国庫負担率	141
4 過去10年の公共土木施設災害復旧事業査定結果	142
5 過去10年の公共土木施設災害復旧事業決定額	144
6 過去10年の公共土木施設災害復旧事業箇所数	145
7 令和6年発生災害公共土木施設災害復旧事業地域振興局等別決定額	146
8 令和6年発生災害公共土木施設災害復旧事業地域振興局等別箇所数	147
9 令和6年発生災害の工種別等の比率	148